鎌倉の温古堂
創業弘化四年
仏壇・仏具・御宮
神具・香・香炉
フーフでナムナム
☎〇四六七（22）七六七六

2月1日号
2020年（令和2年）
第491号
毎月1日発行
（一部税込110円）
http://kamakura-asahi.com

鎌倉朝日

朝日新聞の姉妹紙
© 発行所 鎌倉朝日新聞社☎0467-24-8553 FAX23-1205
〒248-0007 鎌倉市大町２丁目８番１３号 2-202

お宮参り・七五三の会食は
鎌倉峰木
八幡宮前・小町通り・十二所神社前
本店 電話 0467-22-4431

『かまくら玉縄のむかしのはなし』

郷土の歴史や昔のくらし学ぶ副教材

平成31年度鎌倉市提案協働事業で市教育委員会との協働により、玉縄城址まちづくり会議（荒井章会長・会員50人）が昨年12月、小・中学生のための体験型社会科学習の副教材として『かまくら玉縄のむかしのはなし』を出版した。

これは、小学校の社会科の「昔のくらしや道具」の学習の一環で、鎌倉市植木の龍寶寺境内にある地域の歴史を物語る歴史民俗資料館や、移築保存され、国の重要文化財に指定されている旧石井家住宅を訪れる子どもたちのために副教材として作成された。2500部出版し、市内の小中学校と図書館などに配布されている。

歴史民俗資料館１階で説明を受ける子どもたち

２階で昔の道具を体験

A4版24㌻の小冊子には、歴史民俗資料館に展示されている、縄文時代の出土品、くわや大鋸、脱穀機などの農具、竿ばかり、長火鉢、羽釜などのくらしの道具などの写真や、玉縄城址の案内、玉縄に関わりのあった戦国武将の紹介、玉縄の歴史年表などが掲載されている。

今年も1月から3月にかけて市内16の小学3年生約1300人が重文古民家と歴史民俗資料館を訪れて、市民学芸員の案内で体験学習をするという。

1月21日は市立稲村ケ崎小学校の3年生41人が訪れ、同資料館では、天秤ばかりで計ったり、二人一組でもっこを担いだり、わらじをはいたりの体験学習をした。

「囲炉裏（いろり）ってなあに」「火鉢の中に入っているのは何」「この道具でどうやってうどんを作るの」と興味深々だった。

小冊子の作成にあたった同会は、「戦国時代、北条早雲が築いた玉縄城を中心とした鎌倉の歴史を楽しく学び、自分のまちや昔の暮しに関心をもってもらえるように、わかりやすく、面白い内容になるよう努めた」と話している。

発行された副教材

鎌倉 みほとけ紀行 (100)

英勝寺山門・阿弥陀三尊像

題字は建長寺派管長 吉田 正道

文 永井宗直
写真 原田 寛

鎌倉駅西口から横須賀線に沿って北に進み、寿福寺の前を過ぎた先に英勝寺があります。英勝寺は1636年（寛永13）に徳川家康の側室であった英勝院尼が開いた浄土宗の古刹です。

英勝院尼は、江戸城築城などで知られる太田道灌（おおたどうかん）の孫「梶（かじ）」で、徳川家康に見込まれ寵愛を受け側室となりました。戦となれば家康のお供をし、それが連戦連勝、関ヶ原合戦の勝利を祝い縁起のいい「お勝ち」の名を賜り「お勝ちの局」と呼ばれました。

やがて家康死後、出家し名を「英勝院」と改め英勝寺が建立されました。寺は代々水戸家の姫が住持を務めたことで「水戸御殿」「水戸の尼寺」と呼ばれ、鎌倉唯一の尼寺として知られています。

入口からひっそり静まって清楚な庭の花を愛でながら進むと奥行きがある美しい竹林も広がり鎌倉らしい落ちつきで心が和みます。そして中央に堂々とした仏殿から山門が建ち並びます。

さて、今回のみほとけはこの山門楼上の阿弥陀三尊像です。特別にご許可いただき、急な階段を手すりにすがるようにして上がると、正面に阿弥陀三尊そして十六羅漢像が立ち並んでいます。寛永20年に建立された山門は幾度と再建修復がなされ現在に至っており、寺の歴史を感じ受けました。

中尊の阿弥陀如来は大きな蓮台上に安らかに坐しておられます。右脇侍は観音菩薩が蓮華を捧げておられる姿。左は合掌される勢至菩薩が並ばれます。三尊みな穏やかでやさしい印象です。

お顔を拝しておりますと、仏殿からご住職の尼僧さまのお経が静々と聴こえてまいりました。徳川家を支えた姫君をお守りするもの悲しさと誇りを感ずる英勝寺さまでした。

各寄木造、玉眼、漆箔、像高は阿弥陀43・8㎝、観音50・5㎝、勢至50・0㎝。江戸時代（寛永20年）。山門楼上拝観は不可。拝観は木曜定休。

「北鎌倉 つるし飾りのある街」

軒先や店内など100カ所に彩り

2日から

「北鎌倉 つるし飾りのある街」の催しが2月2日から3月29日まで北鎌倉駅を中心に約2・5㎞の街道とその周辺で行われる。2011年から始められ今回で10回目。期間中、約100カ所につるし飾りを飾って、早春のまちに賑わいを添える＝写真。

つるし飾り作りや、北鎌倉歴史散歩、お花見会などの催しも。

▼つるし飾り作り 2・3月の毎週水曜13～15時、香り仕事。1800円（材料代含）。要予約。

▼路地巡りふしぎ探訪 2月23日・29日・3月14日・21日。9時半、北鎌倉駅前西口広場に集合。同行人は島村國治さん。5百円。要申込。

問い合わせ斉藤方☎0467・22・4693

鎌倉の年中行事 2月

▼節分祭1日14時頃、大船観音寺。3日10時、森戸神社（葉山）。正午、建長寺・長谷寺。13時、鶴岡八幡宮。13時半・15時、遊行寺（藤沢）。14時、龍口寺。15時、鎌倉宮・亀岡八幡宮（逗子）。

▼針供養8日10時半、荏柄天神社。

▼初午祭9日正午、佐助稲荷。14時、鶴岡八幡宮境内の丸山稲荷。農業神の大明神に豊作祈願。

▼紀元祭11日10時、鶴岡八幡宮。建国を祝う。

▼大国祷会成満祭11日、長勝寺。10時、水行。

▼涅槃会15日10時、建長寺。13時、龍口寺。14時、光明寺。他各寺院。釈迦入滅の法会。

▼祈年祭17日10時、鶴岡八幡宮。豊作祈願。

▼天長祭23日10時、鶴岡八幡宮。

プロムナード

今年だけ、三つの祝日の日にちが変わります▼「海の日」「体育の日（スポーツの日）」「山の日」がオリンピック開催の影響で日にち変更をする措置が取られています▼恒例行事として多くの人が集まる「鎌倉花火大会」もまた、開催中止が発表されました▼警備や花火台船の停泊場がオリンピックのセーリング競技の会場となっていることなどが理由のようです▼この時期だからこそ鎌倉の土地を初めて訪れるような外国人などにも、日本の夏の風物詩の1つを体感してもらえる機会と思っていただけに残念な気持ちもあります▼予期せぬ自然災害ではなく、予定している事案に関しては、祝日を変更するくらいの柔軟な対応をしていきたいと感じました。（N）

鎌倉名産 梅花はんぺん
井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

鎌倉の町並と
日本人の心に馴染む家づくり
KAMAKURA STANDARD
戸井田工務店
☎0467-24-7777
www.kamakura-standard.com

鎌倉駅より徒歩5分！ 鎌倉の葬儀専用斎場
カドキホール
御成町３－５
下馬四ッ角そば
仏式のほか、神式、キリスト、無宗教の方もご利用できます。
家族葬も行えます。事前相談もお気軽に！
詳しくは お電話か ホームページで
http://www.kadoki.co.jp
TEL（0467）22-0562（代）
◎下馬四ッ角のマイパーキング鎌倉駐車場に契約してございます。
お車でお越しの方はご利用下さい。

柳家小三治 が藤沢にやって来る!!
落語鑑賞会

3月20日（金・祝）
14：00開演（13：30開場）
藤沢市民会館大ホール
全席指定・税込 3,500円（車椅子席／8席2,800円）
【チケット】
藤沢市民会館 0466-23-2415
湘南台文化センター市民シアター 0466-45-1550
チケットぴあ 0570-02-9999（Pｺｰﾄﾞ: 499-284）
ローソンチケット 0570-000-407（Lｺｰﾄﾞ: 35193）
■後援 藤沢市・藤沢市教育委員会
■協力 藤沢市民会館サービス・センター(株)
※託児サービスあり（一人につき1,000円）
申込は下記問合せまでご連絡ください。
主催 問合せ 公益財団法人 藤沢市みらい創造財団 芸術文化事業課
☎0466-28-1135 FAX 0466-25-1525